

教育に関する事務の管理及び執行の状況の  
点検及び評価報告書

～平成 28 年度事務実施事業～

二戸市教育委員会

平成 29 年第 8 回二戸市教育委員会定例会（平成 29 年 8 月 28 日議決）

# 目 次

---

第 1	教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価	1
1	点検・評価制度の概要	1
2	点検・評価の実施	1
(1)	点検・評価する内容	1
(2)	議会への報告	1
(3)	市民への公表	1
第 2	教育委員会の組織と活動	2
1	二戸市教育委員会の組織	2
2	教育委員会の活動	2
(1)	会議の開催回数	2
(2)	議決の状況	2
(3)	会議等開催内容	3
(4)	総合教育会議の開催内容	5
(5)	教育委員会の会議以外の活動状況	5
第 3	二戸市教育振興基本計画に基づき平成 28 年度に実施した主な事業の取組実績	6
1	点検・評価制度の基準	6
2	二戸市教育振興基本計画の施策体系	6
3	事業の点検・評価	8

---

## 第1 教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価

### 1 点検・評価制度の概要

地方教育行政の組織及び運営に関する法律には、教育委員会はその権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表することが規定されています。

#### 【参考】地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

### 2 点検・評価の実施

二戸市教育委員会では、平成28年度に策定した二戸市教育振興基本計画（平成28年度～平成32年度）に掲載されている主要事業の施策区分別に、平成28年度における取組状況について、点検及び評価を行いました。

評価は、それぞれが分野の目的に沿った取り組みができているかどうかについて、担当課による自己評価（一次評価）を行い、その内容について学識経験を有する者の知見を活用（二次評価）して行います。

#### （1）点検・評価する内容

- ①平成28年度二戸市教育委員会の運営状況（活動内容）
- ②二戸市教育振興基本計画に基づき平成28年度に実施した主な事業の取組実績

#### （2）議会への報告

二戸市議会第3回定例会へ報告書を提出します。

#### （3）市民への公表

市民への公表は、市議会へ報告後、教育委員会ホームページへの掲載により行います。

#### 【二戸市教育行政に関する点検及び評価等検証委員会委員】（敬称略、順不同）

氏名	委員の区分
斎藤正衛	二戸市学校評議員
澤典雄	二戸市社会教育委員
堀内正人	二戸市文化財調査委員
稲葉慶孝	教育全般に学識経験を有する者

## 第2 教育委員会の組織と活動

### 1 二戸市教育委員会の組織

教育委員会は、二戸市立の小学校・中学校、図書館などの教育機関の設置、管理及び学校教育、社会教育、文化、スポーツ等に関する事務を担当する行政機関であり、市長が市議会の同意を得て任命した、教育長と4名の委員で構成されています。

教育長の任期は3年、委員の任期は4年で、再任も認められています。

教育長は、会務を総理し、教育委員会を代表します。また、教育委員会の権限に属する事務を処理するために、教育委員会に事務局が置かれています。

#### 【二戸市教育委員会教育長及び委員】（平成29年3月31日現在）

職名	氏名	職歴等
教育長	鳩岡矩雄	元高等学校長
委員（教育長職務代理者）	佐々木春彦	自営業
委員	菅原ゆかり	会社役員
委員	玉川貴広	会社員
委員	槻館行男	元小学校長

### 2 教育委員会の活動

教育行政の基本的な方針の決定や、諸課題の解決等の重要案件について審議し、諸事項についての意見・情報交換を行うため、毎月教育委員会定例会を開催するとともに、急を要する案件を処理するため、教育委員会臨時会を開催し、教育行政の適正な運営に努めました。

また、市長と教育委員会が教育施策の方向性を共有し、一致して執行に当たるための協議・調整の場として、総合教育会議を開催しています。

#### （1）会議の開催回数

- 定例会 12回
- 臨時会 3回
- 総計 15回

#### （2）議決の状況

- 教育委員会規則・規程等の制定・改廃 8件
- 教育機関の長・その他機関等の長の人事 5件
- 協議会・審議会委員等の任命・委嘱 9件
- 市議会定例会提出議案への同意 8件

■ 教科書採択	2 件
■ その他	5 件
□ 総 計	37 件

(3) 会議等開催内容

会議名	月日	内 容
第4回 定例会	4.25	一般報告 議案第1号 二戸市立図書館協議会委員の人事について 議案第2号 二戸市スポーツ推進審議会委員の人事について 議案第3号 二戸市浄法寺文化交流センター運営委員の人事について 報告第1号 二戸市教育委員会の後援・共催について
第5回 定例会	5.23	一般報告 議案第1号 その他の教育機関の長の人事について 議案第2号 二戸市社会教育委員の人事について 議案第3号 二戸市立公民館運営審議会委員の人事について 議案第4号 二戸市立図書館協議会委員の人事について 議案第5号 二戸市芸術文化振興懇話会委員の人事について 議案第6号 二戸市学校給食センター運営委員会委員の人事について 報告第1号 二戸市教育委員会の後援・共催等について
第6回 定例会	6.20	一般報告 議案第1号 二戸市シビックセンター運営協議会委員の人事について 議案第2号 文化財の指定解除について 議案第3号 市議会定例会提出議案への同意について（財産(小学校用コンピュータ機器等)の取得について) 議案第4号 市議会定例会提出議案への同意について（財産(中学校用コンピュータ機器等)の取得について) 報告第1号 二戸市教育委員会の後援・共催について
第7回 定例会	7.26	一般報告 議案第1号 平成29年度使用小学校教科用図書の採択について 議案第2号 平成29年度使用中学校教科用図書の採択について 報告第1号 二戸市教育委員会の後援・共催について
第8回 定例会	8.19	一般報告 議案第1号 教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価について

会議名	月日	内 容
		議案第2号 市議会定例会提出議案への同意について（二戸市シビックセンター条例の一部を改正する条例） 議案第3号 市議会定例会提出議案への同意について（権利を放棄することについて） 報告第1号 二戸市教育委員会の後援・共催について
第9回 定例会	9.29	一般報告 報告第1号 二戸市教育委員会の後援・共催について
第10回 定例会	10.26	一般報告 報告第1号 二戸市教育委員会の後援・共催について
第11回 定例会	11.28	一般報告 議案第1号 市議会定例会提出議案への同意について（公の施設の指定管理者の指定について（二戸市総合スポーツセンターほか）） 議案第2号 市議会定例会提出議案への同意について（公の施設の指定管理者の指定について（二戸市シビックセンター）） 議案第3号 二戸市教育委員会委員の辞職への同意について 報告第1号 二戸市教育委員会の後援・共催について
第12回 定例会	12.27	一般報告 報告第1号 二戸市教育委員会の後援・共催について
第1回 定例会	1.27	一般報告 報告第1号 二戸市教育委員会の後援・共催について
第1回 臨時会	2.7	議案第1号 市議会定例会提出議案への同意について（二戸市育英資金貸与条例の一部を改正する条例） 議案第2号 市議会定例会提出議案への同意について（二戸市体育館条例の一部を改正する条例）
第2回 定例会	2.17	一般報告 議案第1号 平成29年度教育施政方針要旨について 報告第1号 二戸市教育委員会の後援・共催について
第2回 臨時会	2.22	議席の決定 教育長職務代理者の指名について
第3回 臨時会	2.27	議案第1号 教育機関の長の人事について
第3回 定例会	3.24	一般報告 議案第1号 臨時専決処理に関し承認を求めることについて

会議名	月日	内 容
		議案第 2 号 二戸市教育委員会組織規則の一部を改正する規則
		議案第 3 号 二戸市教育委員会処務規程の一部を改正する訓令
		議案第 4 号 二戸市教育委員会公印規程の一部を改正する訓令
		議案第 5 号 二戸市教育委員会服務規程の一部を改正する訓令
		議案第 6 号 二戸市教育委員会被服貸与規程の一部を改正する訓令
		議案第 7 号 二戸市シビックセンター管理規則の一部を改正する規則
		議案第 8 号 二戸市シビックセンター運営協議会規則の一部を改正する規則
		議案第 9 号 教育機関の長の人事について
		議案第 10 号 その他の教育機関の長の人事について
		報告第 1 号 御返地中学校の統合に関する協議の経過について
		報告第 2 号 二戸市教育委員会の後援・共催について

#### (4) 総合教育会議の開催内容

- 開 催 1 回 (11 月 28 日)
- 審議内容 平成 29 年度の主な教育事業等についてほか

#### (5) 教育委員会の会議以外の活動状況

- 学校訪問を行い、学校現場の実態把握のため校長等職員と情報・意見交換を実施しました。
- 市民に学校を公開する日や学校公開研究会などを視察しました。また、学校の式典（入学式・卒業式）や行事（運動会・学習発表会等）へ参加し、児童・生徒を激励するとともに、保護者・地域住民の様子を含めた学校全体の状況把握と情報収集を行いました。
- 岩手県市町村教育委員協議会委員研修会、東北六県市町村教育委員会連合会教育委員・教育長研修会などに参加し、教育課題の把握及び分析、委員としての資質向上に努めました。
- 定例会等の会議に付議すべき議案の事前説明やその他協議を要するものについて、教育委員会協議会を 3 回開催し、研究と審議を深めました。

### 第3 二戸市教育振興基本計画に基づき平成28年度に実施した主な事業の取組実績

#### 1 点検・評価制度の基準

A :	平成28年度に実施するものとした計画を、予定どおり完了した。 数値目標に対し、『100%以上』の実績となった。
B :	平成28年度に実施するものとした計画を、概ね達成できた。 数値目標に対し、『80%以上 100%未満』の実績となった。
C :	平成28年度に実施するものとした計画に、やや遅れがある。 数値目標に対し、『60%以上 80%未満』の実績となった。
D :	平成28年度に実施するものとした計画に、かなり遅れがある。 数値目標に対し、『60%未満』の実績となった。

#### 2 二戸市教育振興基本計画の施策体系

**基本理念・基本目標** 学びの広がるまちづくり、未来を拓く人づくり

##### 分野1 生涯学習の充実

施策（1）広がりと深まりのある生涯学習の推進

- 項目① 多様なメディアを活用した生涯学習情報の発信
- ② 市民の「学び直し」など生涯学習活動の支援
- ③ 学習成果の活用

##### 分野2 学校教育の充実

施策（1）学力向上対策の推進

- 項目① 学力と創造性を伸ばす教育の推進

施策（2）豊かな心を育む教育の充実

- 項目① 豊かな人間性の育成とよい人間関係づくり
- ② 生徒指導の充実
- ③ 郷土教育の推進
- ④ 社会の変化に対応した多様な教育の推進

施策（3）健康・安全教育の推進

- 項目① 健康・安全教育の充実
- ② 学校給食の充実

施策（4）幼児教育・特別支援教育等の充実

- 項目① 幼児教育の支援と連携
- ② 特別支援教育の充実
- ③ 高等学校教育への要請



施策（５）教育環境の整備・充実

- 項目① 学習環境の充実
- ② 学校施設整備の推進

### 分野３ 社会教育の充実

施策（１）教育振興運動を基盤とした教育力の向上

- 項目① 教育振興運動の推進
- ② 体験的・交流的活動の提供
- ③ 社会教育施設を拠点とした市民が行う学習活動の支援
- ④ 指導体制の充実

施策（２）社会教育施設的环境整備

- 項目① 公民館の整備
- ② 図書館の整備

### 分野４ 芸術文化の振興

施策（１）芸術文化の振興

- 項目① 芸術文化団体・郷土芸能保存団体への活動支援
- ② 芸術鑑賞等文化事業の充実
- ③ 文化施設の整備・充実

施策（２）文化財の保護と活用

- 項目① 天台寺本堂・仁王門保存修理事業の促進
- ② 史跡九戸城跡の保護と活用
- ③ その他文化財の保護と活用

施策（３）郷土への誇りと愛着を深める地域文化の継承

- 項目① 歴史民俗資料の収集と研究の推進
- ② 歴史民俗資料館整備方針の検討
- ③ 市史編さん事業の推進

### 分野５ スポーツの推進

施策（１）ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

- 項目① 生涯にわたるスポーツの推進
- ② 地域のスポーツ環境の整備
- ③ スポーツを通じた健康づくりの推進
- ④ スポーツ施設の整備・充実

施策（２）競技力向上に向けた選手の育成と指導者の養成

- 項目① 選手の育成・強化と競技力の向上
- ② トップアスリートにふれる機会の創出
- ③ スポーツ指導者等の養成・研修

### 3 事業の点検・評価

#### 分野1 生涯学習の充実

施策			
(1) 広がりや深まりのある生涯学習の推進			
項目			
①多様なメディアを活用した生涯学習情報の発信			
事業名	目的	平成28年度の取組状況	評価及び今後の方向性等
生涯学習の普及啓発  【生涯学習課】	市民が積極的に生涯学習に取り組めるよう、情報収集・提供し普及啓発し実践につなげる	[ 継続 ] ・ 広報にのへを活用し毎月情報提供を継続実施 ・ 生活に必要な知識や技能の習得、教養を身につけたりする学習機会の提供	◎評価 【 B 】 広報にのへを活用した情報提供に努めたが、ホームページの活用が不足した。  [今後の方向性等] 情報提供の機会としてホームページの活用推進。内容の充実を図り市民の積極的な意欲の醸成に努める。
項目			
②市民の「学び直し」など生涯学習活動の支援			
事業名	目的	平成28年度の取組状況	評価及び今後の方向性等
放送大学岩手学習センター二戸校の周知・環境整備  【生涯学習課】	放送大学岩手学習センター二戸校の周知や利用環境の整備を図り、市民が気軽に立ち寄ることのできる学習拠点として活用されることを目指す	[ 継続 ] ・ 広報にのへによる、二戸校利用についての周知2回、入学生募集や大学説明会の案内3回 ・ 図書館及び市関連施設でのポスター掲示、チラシ配付による啓発 ・ 配架科目における外国語教科の充実  【数値目標】 二戸校利用者数(人) H28：延べ60 H32：延べ80	◎評価 【 A 】 利用者は限られていたが、延べ利用者数は増加し目標数値を達成した。  [今後の方向性等] 周知・啓発を継続し認知度の向上に努めるとともに、多様な科目を配架し利用者の関心を高める必要がある。  【数値目標の実績】 二戸校利用者数(人) H28：延べ131 (対H28目標 218%) (対H32目標 163%)
項目			
③学習成果の活用			
事業名	目的	平成28年度の取組状況	評価及び今後の方向性等
ホームページ等による指導者情報の提供  【生涯学習課】	市民の社会貢献意欲を後押しするため、社会教育活動で学んだ成果や、自らが社会で学んできた知識・経験を生かすことができる仕組みを構築する	[ 新規 ] ・ 指導者の把握方法、情報提供の方法について検討した。	◎評価 【 C 】 情報収集の取り組みが遅れ、検討に留まった。  [今後の方向性等] 他市の事例等を参考に、指導者情報の収集並びに提供方法について検討をすすめる。

## 分野2 学校教育の充実

施策 (1) 学力向上対策の推進																							
項目 ①学力と創造性を伸ばす教育の推進																							
事業名	目的	平成28年度の取組状況	評価及び今後の方向性等																				
<b>学力向上推進事業</b> (東京学芸大学連携事業を含む)	授業力向上のための教員研修と学力向上のための授業実践の充実に努め、児童生徒の学力向上を図る	<p>1 派遣研修 [ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学力向上先進地視察研修 (小学校教員8名、中学校教員4名派遣)</li> <li>・理科長期研修 (小学校教諭1名派遣)</li> <li>・道徳授業パワーアップセミナー (小学校教諭2名、中学校教諭1名派遣)</li> <li>・短期研修 (小学校教諭2名派遣)</li> </ul> <p>2 授業力向上研修 [ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・算数科授業力向上研修 (7月8日金田一小学校第5学年) 参加者29名</li> <li>・数学科授業力向上研修 (8月26日金田一中学校第1学年) 参加者20名</li> <li>・道徳授業パワーアップセミナー (11月2日中央小学校第5学年) 参加者19名</li> </ul> <p>3 学力向上推進実践校指定 [ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・金田一小学校へ学習支援員を1名配置し、主に算数科の授業で複数による指導を展開した。</li> </ul> <p>4 学力向上推進監訪問・学力向上ヒアリング</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学力向上推進監訪問は6月と11月の年2回実施。 [ 新規 ]</li> <li>・学力向上ヒアリングは平成29年1月13日～18日に実施。 [ 継続 ]</li> </ul> <p>5 調査・研究「二戸授業モデルの実際(算数数学科)」 [ 新規 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・算数数学の授業において、二戸授業モデルの実効性を高める方策を教諭からなるプロジェクトチームで検討し、市教研と県教育研究発表会で発表した。</li> </ul> <p><b>【数値目標】</b></p> <p>1 全国学調算数・数学B正答率</p> <table border="0"> <tr> <td>H28 小6 : 100</td> <td>H32 小6 : 101</td> </tr> <tr> <td>中3 : 100</td> <td>中3 : 101</td> </tr> </table> <p>2 県学調国語正答率</p> <table border="0"> <tr> <td>H28 小5 : 100</td> <td>H32 小5 : 101</td> </tr> <tr> <td>中1 : 100</td> <td>中1 : 101</td> </tr> <tr> <td>中2 : 100</td> <td>中2 : 101</td> </tr> </table>	H28 小6 : 100	H32 小6 : 101	中3 : 100	中3 : 101	H28 小5 : 100	H32 小5 : 101	中1 : 100	中1 : 101	中2 : 100	中2 : 101	<p>◎評価 【 B 】</p> <p>1 算数・数学</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・算数は概ね全国と同レベルかそれ以上の学力を有していると言える結果となった。授業改善を通して学力向上を図る取組の成果が表れてきている。</li> <li>・一方数学は、県平均は上回っているものの、全国を上回るという目標は達成できていない。取組の充実を一層進める必要がある。</li> </ul> <p>2 国語</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校の平均正答率は、県、全国の平均を超えており、全国と同レベルかそれ以上の学力を有していると言える結果が続いている。</li> <li>・中学校は、中1が県平均を下回ったものの、他の学年は県、全国とほぼ同じか上回る結果となっている。</li> <li>・授業改善の取組に加え、図書に親しむまち推進事業などの効果が表れてきている。</li> </ul> <p>3 他教科</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県学調において、全教科で県平均を上回るなど、指標としている教科以外でも、「二戸授業モデル」に沿った授業展開等により、成果が表れている。</li> </ul> <p><b>【今後の方向性等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の学力の状態を維持するために、これまでの取組を継続する。</li> <li>・課題の数学については、授業力向上に加え、年間指導計画や定期テストの範囲の見直しなど、授業以外の取組も進める。</li> </ul> <p><b>【数値目標の実績】</b></p> <p>1 全国学調算数・数学B正答率</p> <table border="0"> <tr> <td>H28 小6 : 101.9 (対H28目標 102%)</td> <td>(対H32目標 101%)</td> </tr> <tr> <td>中3 : 85.3 (対H28目標 85%)</td> <td>(対H32目標 84%)</td> </tr> </table> <p>2 県学調国語正答率</p> <table border="0"> <tr> <td>H28 小5 : 103 (対H28目標 103%)</td> <td>(対H32目標 102%)</td> </tr> <tr> <td>中1 : 98 (対H28目標 98%)</td> <td>(対H32目標 97%)</td> </tr> <tr> <td>中2 : 104 (対H28目標 104%)</td> <td>(対H32目標 103%)</td> </tr> </table>	H28 小6 : 101.9 (対H28目標 102%)	(対H32目標 101%)	中3 : 85.3 (対H28目標 85%)	(対H32目標 84%)	H28 小5 : 103 (対H28目標 103%)	(対H32目標 102%)	中1 : 98 (対H28目標 98%)	(対H32目標 97%)	中2 : 104 (対H28目標 104%)	(対H32目標 103%)
H28 小6 : 100	H32 小6 : 101																						
中3 : 100	中3 : 101																						
H28 小5 : 100	H32 小5 : 101																						
中1 : 100	中1 : 101																						
中2 : 100	中2 : 101																						
H28 小6 : 101.9 (対H28目標 102%)	(対H32目標 101%)																						
中3 : 85.3 (対H28目標 85%)	(対H32目標 84%)																						
H28 小5 : 103 (対H28目標 103%)	(対H32目標 102%)																						
中1 : 98 (対H28目標 98%)	(対H32目標 97%)																						
中2 : 104 (対H28目標 104%)	(対H32目標 103%)																						
【教育企画課】																							

施策 (2) 豊かな心を育む教育の充実			
項目 ①豊かな人間性の育成とよい人間関係づくり			
事業名	目的	平成28年度の取組状況	評価及び今後の方向性等
道徳教育の充実  【教育企画課】	道徳教育について教員の指導力の向上を図り、他人を思いやり良好な人間関係を築くことができる子どもを育てる	[ 継続 ] ・校内研究会の助言による授業改善の支援 ・道徳授業パワーアップセミナー	◎評価 【 B 】 派遣依頼のあった学校の校内研究会での授業改善の助言と、道徳授業パワーアップセミナーにより指導力の向上に努めた。問題解決型の道徳授業を、一層進める必要がある。  [今後の方向性等] 一部改正された学習指導要領への理解を深めることができるよう学校の取組を支援していく。
教育相談の充実  【教育企画課】	教育相談・支援体制を充実し、子どもたちが安心して学習し、学校生活を送ることができることを目指す	[ 継続 ] ・教育相談員学校訪問（定期）4回 ・相談件数 23件 ・各校に適応指導教室のチラシを配布し、適応指導教室「おあしす」の周知を図った。	◎評価 【 A 】 欠席がちな児童生徒やその担任、保護者からの相談に対応したことで、不登校が長期化するのを防ぐことができた。  [今後の方向性等] 学校との連携を図り、情報共有に努め、教育相談を通して、不適応児童生徒の不安や悩みを解消していく。
項目 ②生徒指導の充実			
事業名	目的	平成28年度の取組状況	評価及び今後の方向性等
不登校児童生徒へのきめ細やかな指導  【教育企画課】	一人ひとりに寄り添った相談・支援体制の充実を図る	[ 継続 ] ・福祉課や児童相談所との情報共有 ・不適応状況報告をもとにした学校の対応への指導・助言 ・不登校児童生徒を抱える学校への訪問 ・通級指導教室での支援 ・不登校児童生徒数 H28 小：5人、中：20人  【数値目標】 不登校児童生徒の割合(%) 小 H28：0.26 H32：0.19 中 H28：2.20 H32：1.80	◎評価 【 C 】 適応指導教室での学習支援とカウンセリング等により1名の生徒を登校に結びつけることができた。他市町村の不登校対応を参考にしながら、各校の取組みの在り方について助言を行った。新規不登校の発生を抑える取組を充実させる必要がある。  [今後の方向性等] 学校サポートチームを適応支援会議に派遣し、より有効な支援策を検討し、学校を支援する。  【数値目標の実績】 不登校児童生徒の割合(%) 小 H28：0.41(対H28目標 42%) (対H32目標 16%) 中 H28：2.73(対H28目標 76%) (対H32目標 48%)
いじめ問題に対する確実な取組  【教育企画課】	未然防止・早期発見、早期の組織的な対応の取組を継続する	[ 継続 ] ・学校生活アンケートの実施（6月） ・校長会議での早期対応の助言 ・教員やスクールカウンセラー等による各学期1回以上の教育相談の実施	◎評価 【 A 】 市内の児童生徒のいじめの実態を把握することができた。「いじめ」の定義についての理解が浸透し、「いじめ認知」の精度が増し、学校内での情報共有と教育相談の充実につながった。  [今後の方向性等] 各校のいじめ防止基本方針の改定やいじめの早期対応について支援を継続する。
各関係機関との情報共有体制の構築及び連携の充実  【教育企画課】	関係機関と連携し、児童生徒や家庭、学校への支援の充実に努める	[ 継続 ] ・いじめ問題対策委員会の実施（11月）	◎評価 【 A 】 「学校生活アンケート」結果を基に、市内の児童生徒のいじめの状況を関係機関で共有するとともに、重大事態発生時の対応を確認できた。  [今後の方向性等] 関係機関と連携を図りながら、いじめの早期発見や早期対応に努めていく。

③郷土教育の推進				
項目	事業名	目的	平成28年度の実施状況	評価及び今後の方向性等
	郷土教育の推進 【教育企画課】	二戸市の先人、自然、歴史・文化等の学習を通じ、郷土に対する理解を深め、愛着心やほこりを育てるとともに、次代を担う人材の育成を目指す	<p>[ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>副読本「二戸市の先人たち」の活用を推進 副読本「二戸市の先人たち」の6年生への配付と活用事例の紹介</li> <li>地域学習の推進 地域素材を活用した教科学習の推進と、それに関わる情報提供</li> </ul>	<p>◎評価 【 B 】</p> <p>各校に対して地域素材を活用した実践を紹介することができた。更に各校での取組の充実を進めたい。</p> <p>[今後の方向性等] 実践事例の紹介だけでなく、地域素材を活用した授業を実際に見て学ぶ場を提供する。</p>
	小学校副読本の充実及び活用 【教育企画課】		<p>[ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>副読本「二戸市の先人たち」の改訂 小学校教諭からなる編集委員会を組織し、「児童にとって分かりやすい副読本」という観点で改訂を行った。</li> </ul>	<p>◎評価 【 B 】</p> <p>改訂により「読みやすくなった」「見やすくなった」という評価を得ることができた。活用を更に進める必要がある。</p> <p>[今後の方向性等] 平成29年度は小学校3・4年社会科副読本「わたしたちの二戸市」の改訂作業を行う。授業での活用を促すために、副読本活用事例の紹介を行う。</p>
④社会の変化に対応した多様な教育の推進				
項目	事業名	目的	平成28年度の実施状況	評価及び今後の方向性等
	国際理解教育の推進 【教育企画課】	異なる文化や伝統を理解し、国際社会の発展に貢献できる児童生徒を育成する	<p>[ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中学生海外派遣研修事業 中学生を海外に派遣し、国際感覚豊かな人材の育成を図った。 参加者：中学2年生10名 日程：29. 1. 4～11 場所：イギリス・グラスゴー</li> <li>中学生異文化交流研修事業 中学生と岩手大学の外国人留学生との交流を通じて、異文化の理解を深めた。 参加者：中学生20名 日程：H28. 6. 25～26 場所：国立岩手県青少年交流の家</li> </ul>	<p>◎評価 【 A 】</p> <p>国際感覚を有する次代を担う人材を育成するため、イギリスでのホームステイや岩手大学の留学生との交流など、予定どおり実施した。</p> <p>[今後の方向性等] 感想やアンケート結果を踏まえ、研修内容に生かしていく。 また、海外派遣研修に高校生4名を加え、派遣する。</p>
	キャリア教育の推進 【教育企画課】	子ども一人ひとりが主体的に自己の進路を選択、決定できる能力やしっかりとした勤労観・職業観を身に付け、社会の一員として自立する力を養う	<p>[ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各校のキャリア教育全体計画の提出と全体計画の見直しの支援</li> <li>体験的な学習の充実への支援</li> </ul>	<p>◎評価 【 B 】</p> <p>各校のキャリア教育の実施状況を把握し、事前事後の研修の充実を図るよう助言した。事後指導の充実が課題である。</p> <p>[今後の方向性等] 中学校の職場体験の2日以上と、事後指導5時間以上の確実な実施に向けた働きかけに努める。</p>

<b>施策</b>			
(3) 健康・安全教育の推進			
<b>項目</b>			
①健康・安全教育の充実			
<b>事業名</b>	<b>目的</b>	<b>平成28年度の実施状況</b>	<b>評価及び今後の方向性等</b>
学校保健の推進	児童生徒が健康で明るい学校生活を送れるよう、全ての児童生徒・保護者が、健康や食事、学校保健衛生の改善向上に関心を持ち、健康的な生活習慣や運動習慣を身に付ける	<p>[ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・疾病の早期発見、早期治療のため、内科検診、歯科検診、尿検査等を実施した。</li> <li>・学校環境衛生検査を実施し、学校環境の把握と環境の改善・整備に努めた。</li> <li>・学校保健会等への補助を実施し、学校と医療機関、そして行政が連携して健康に関する指導方法の協議や研究大会を開催した。</li> <li>・肥満対策については、二戸地区学校医連絡協議会において、医療機関・学校・各教育委員会、保健師、栄養士により構成する小委員会を設け、分析とその対応について二戸地区全体で研究を進めた。(2回開催)</li> </ul> <p><b>【数値目標】</b> 肥満傾向児童生徒の割合(%) 小4 H28 : 11.0 H32 : 10.5 中1 H28 : 17.6 H32 : 15.4</p>	<p>◎評価 【 B 】</p> <p>医療機関等と連携し、地域全体で児童生徒の健康を維持・増進するための取り組みを予定どおり実施した。 また、肥満対策は、小学校は前年より減少しているものの数値目標を達成できなかったが、中学校は数値目標を達成することができた。 これらを総合的に判断すると、概ね達成したと認められる。</p> <p><b>【今後の方向性等】</b> 学校と医療機関等との連携を密にし、地域全体で健康教育の推進に努める。 肥満対策は、学校、医療機関、保護者等が、改善に向け取り組むことが必要であることから、学校における児童生徒への教育、各種検診を進めるほか、研究大会などの場を通じて、保護者への健康教育についても推進していく。</p> <p><b>【数値目標の実績】</b> 肥満傾向児童生徒の割合(%) 小4 H28 : 13.16 (対H28目標 80%) (対H32目標 70%) 中1 H28 : 14.47 (対H28目標 118%) (対H32目標 106%)</p>
【教育企画課】			
安全教育の推進	児童生徒の安全安心な学校生活の確保と安全教育の推進	<p>[ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学校で交通安全教室を開催し、児童生徒に対し交通ルールや自転車の安全運転の指導を行った。</li> <li>・スクールガードによる地域の見守りを実施した。</li> <li>・通学時の安全確保のため、寄贈街路灯を通学路に設置した。</li> <li>・二戸市通学路交通安全プログラムについて、対策箇所の確認、新規対策箇所の設定を行った。また、保護者に満足度調査を実施し、対策箇所に関しての実態を把握した。</li> </ul>	<p>◎評価 【 B 】</p> <p>児童生徒が安全・安心な学校生活を送れるよう、地域と一体となった取り組みを予定どおり実施した。 通学路の安全対策は、関係機関と連携し危険箇所の解消に向けて、順次取り組みを進めている。</p> <p><b>【今後の方向性等】</b> 毎年継続して取り組むことで、児童生徒に交通安全の意識の定着を促す。</p>
【教育企画課】			
<b>項目</b>			
②学校給食の充実			
<b>事業名</b>	<b>目的</b>	<b>平成28年度の実施状況</b>	<b>評価及び今後の方向性等</b>
栄養教諭等による食に関する指導	食に関する指導のさらなる充実を図り、望ましい食習慣と健全で豊かな食生活を実践する力を習得させる	<p>[ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養教諭による食指導の授業を22回実施した。</li> <li>・栄養教諭などが学校に出向いて、ふれあい給食及び交流給食を5回実施した。</li> <li>・各家庭に配布する「こんだてのお知らせ」及び「二戸食(にこしょく)だより」を12回発行し、正しい食習慣や地産地消の話題を特集した。</li> <li>・学級担任指導用資料「今月の献立表」を12回発行し、正しい配膳の仕方とともに食に関する様々な話題を取り上げた。</li> </ul>	<p>◎評価 【 B 】</p> <p>授業実施回数は、前年より減少したが、学年や学級の合同開催や内容の工夫をした結果、学校等の事後アンケートでは、子どもの食習慣に改善が見られたなど高い評価を得ることができた。</p> <p><b>【今後の方向性等】</b> 食に関する指導に加えて、「二戸(にこ)食だより」や「こんだてのお知らせ」において様々な話題を取り上げ、学校や家庭における食に関する正しい知識・習慣の普及を図る。</p>
【学校給食センター】			

施策 (4) 幼児教育・特別支援教育等の充実			
項目		①幼児教育の支援と連携	
事業名	目的	平成28年度の取組状況	評価及び今後の方向性等
幼児教育への支援 【教育企画課】	関係部局との連携を図り、幼児及びその保護者に対する相談や支援を充実する	<p>[ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>5歳児発達相談への職員派遣 5歳児発達相談へ毎回職員を派遣し、保護者向けの幼児教育に関する講座を担当した。</li> </ul>	<p>◎評価 【 B 】</p> <p>職員の講話により、子どもへの関わり方についての理解が深まっただけでなく、親としての自覚を促すことにもつながった。</p> <p>[今後の方向性等] 幼稚園等で開催される保護者学習会等への講師派遣。</p>
幼保小連携の推進 【教育企画課】	小学校生活へ円滑に適應できるよう、情報共有と相互理解が図られる体制を構築する	<p>[ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>幼保小連携推進会議の開催 幼保小連携の在り方についての協議と交流活動推進実践校(中央小)の指定、推進実践校の活動の周知を行った。</li> <li>幼保小連携研修会の開催 市内の小学校と認定こども園等から1名参加し、交流の在り方についての研修を行った。</li> <li>幼児連絡表の活用 幼児連絡表を就学時検診に活用した。</li> </ul>	<p>◎評価 【 A 】</p> <p>情報交換が主であった交流活動から一歩進んで、幼児と児童との交流や、認定こども園等や学校の枠を超えた協議の場の設置など、交流活動が質的に高まった。</p> <p>[今後の方向性等] 認定こども園等と学校との学びの違いについての理解を深める研修を行い、スタートカリキュラムの作成につなげていく。</p>
項目		②特別支援教育の充実	
事業名	目的	平成28年度の取組状況	評価及び今後の方向性等
特別支援教育の充実 【教育企画課】	児童生徒の状況に応じた学習環境の整備やきめ細やかな支援の在り方の検討を通して、支援の充実を図る	<p>[ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教育支援委員会の開催 特別な支援を要する児童生徒一人一人について、望ましい学習環境や支援のあり方を検討するために年3回開催した。(対象者175名)</li> <li>個別支援ファイルの作成と活用 特別な支援を要する就学予定児、児童生徒を対象に、個別支援ファイルを作成し、支援計画の立案や引継ぎ資料として活用を行った。</li> <li>専門委員の認定こども園等・学校への派遣 教育支援委員会の専門委員を要請のあった認定こども園等や学校に派遣し、必要な支援等についてのアドバイスを行った。(3園7小学校へ派遣)</li> </ul>	<p>◎評価 【 A 】</p> <p>就学予定児に対して、関係機関や専門委員との連携により、早い時期からの相談を実施したことで、望ましい就学先を決定することができた。</p> <p>個別支援ファイルを活用しながら進学先等に対しての引継ぎを行ったことで、望ましい対応の継続につながった。</p> <p>専門委員のアドバイスによって、認定こども園等や学校での支援が充実した。</p> <p>[今後の方向性等] 児童生徒一人一人の状況に応じた適切な支援を実施するためにこれまでの取組を継続する。</p>
特別支援教育支援員の配置 【教育企画課】	特別な支援を要する児童生徒が安心して学校生活を送ることができるよう、支援員を配置し、支援の充実を図る	<p>[ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特別支援教育支援員の学校への配置 特別支援教育支援員14名を、6小学校、3中学校に配置し、特別な支援を要する児童生徒に対し、きめ細やかな支援を行った。</li> </ul>	<p>◎評価 【 A 】</p> <p>特別な支援を要する児童生徒への支援の充実だけでなく、学級全体の円滑な運営にも貢献することができた。</p> <p>[今後の方向性等] 適切な支援の実施と円滑な学級運営のためにも、これまでの取組の継続と適切な配置に取り組む。</p>
特別支援学校開設の要望 【教育企画課】	望ましい教育環境を整えるために、小中高一貫の独立した支援学校の設置を目指す	<p>[ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特別支援学校設置の要望 県の担当者に対して、分教室の現状を基にしながら、独立した支援学校の設置を要望した。 (分教室在籍児童生徒数 小学部26名、中学部6名、高等部9名)</li> </ul>	<p>◎評価 【 B 】</p> <p>県教育委員会に対して独立校の必要性を訴え、一定の理解を得ることができた。</p> <p>[今後の方向性等] 引き続き県に対して独立校の設置を要望していく。</p>

③高等学校教育への要請				
項目	事業名	目的	平成28年度の実施状況	評価及び今後の方向性等
高等学校教育の充実と環境整備の要請	【教育企画課】	中学校を卒業した児童生徒が能力や個性を伸ばせるよう、高等学校教育の充実と環境整備を推進する	<p>[ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒数の減少に伴い、県立高校の再編が進められているが、生徒の多様化する希望へ応えられるよう、高等学校教育の充実と環境整備について、県に要請した。</li> </ul>	<p>◎評価 【 B 】</p> <p>高等学校の維持と充実につながるよう県に要請し、市の考え方を概ね伝えることができた。</p> <p>[今後の方向性等]</p> <p>県などの関係当局へ継続的に働きかけていく。</p>

（5）教育環境の整備・充実				
①学習環境の充実				
項目	事業名	目的	平成28年度の実施状況	評価及び今後の方向性等
就学援助	【教育企画課】	経済的理由により就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し、学用品費等の各種経費の一部を補助することで、保護者の経済的負担を軽減するとともに、教育の機会均等を確保する	<p>[ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護及び準要保護児童生徒（262人）の保護者に対して就学に必要な経費の一部を援助した。</li> <li>・年間を通して申請を受け、必要ときに援助を受けられる環境づくりに努めた。</li> </ul>	<p>◎評価 【 A 】</p> <p>援助が必要と認められる児童生徒の保護者に対して、適切に援助を行った。</p> <p>[今後の方向性等]</p> <p>新入学児童生徒学用品費の入学前支給の検討など、より有用な支援に努める。</p>
育英資金貸与事業	【教育企画課】	経済的理由により修学が困難な者に対して、修学の機会を確保し、人材を育成する	<p>[ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校等8名、専門学校等4名、大学等51名、計63名に貸与した（そのうち、H28年度新規貸与生は高校等4名、専門学校等2名、大学等11名の計17名）。</li> <li>・貸与希望者は減少傾向にあり、募集人員（高校等10名、専門学校等12名、大学等20名）を大きく下回った。</li> <li>・貸付返還金の収納率は前年度比1ポイント増の78.15%であった。</li> </ul>	<p>◎評価 【 B 】</p> <p>貸与希望者は減少傾向にあるが、貸与事業は円滑に実施した。</p> <p>貸付返還金の収納率は、前年度比で増加したことから、総合的に判断すると、概ね達成したと認められる。</p> <p>[今後の方向性等]</p> <p>H29年度より貸与金額及び定住化の促進に係る返還の免除等について、より充実した事業内容に改める。</p>
遠距離通学者への支援の充実	【教育企画課】	遠隔地から通学する児童生徒の保護者に対し、通学費の一部を補助することで、経済的負担の軽減を図る	<p>[ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遠距離通学費補助事業 通学距離が小学校においては片道4km、中学校においては片道6km以上の児童生徒で公共交通機関を利用して通学している者の保護者に対して、通学にかかる経費の1/2を補助した。 学校統合条件による補助を行った。</li> <li>・スクールバス運行事業 児童生徒を輸送する通学バス・タクシーの運行を委託し、遠距離通学児童生徒の通学手段の確保と、保護者の経済的負担の軽減を図った。</li> </ul>	<p>◎評価 【 A 】</p> <p>遠距離通学や学校統合条件の児童生徒の保護者に対して、必要な支援を行った。</p> <p>[今後の方向性等]</p> <p>今後も継続して、通学費補助及びスクールバスの運行を行う。</p>



<p>図書に親しむまち推進事業</p> <p>【教育企画課】</p>	<p>幼児期から本に親しむ機会や環境を整えることで、読書意欲の向上及び読書習慣の定着を図る</p>	<p>〔 新規 〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒への図書の贈呈 市内全小中学生に、希望の図書を贈呈した。 小1, 231冊、中733冊、計1, 964冊</li> <li>学校図書館支援員の配置 各小中学校を巡回訪問し、蔵書の管理、図書室の環境整備の支援等を実施した。</li> </ul> <p>【数値目標】</p> <p>学校図書標準冊数達成校(校)</p> <p>小 H28 : 7 H32 : 8</p> <p>中 H28 : 4 H32 : 4</p>	<p>◎評価 【 A 】</p> <p>全ての児童生徒へ図書贈呈を行うとともに、学校図書館支援員の配置により学校図書室の環境を整備した。また、学校図書標準冊数達成校については、数値目標を達成した。</p> <p>【今後の方向性等】</p> <p>図書の贈呈をきっかけに、読書習慣の定着に繋がるよう、図書の種類や支援の内容を工夫しながら、継続的に事業を実施していく。</p> <p>【数値目標の実績】</p> <p>学校図書標準冊数達成校(校)</p> <p>小 H28 : 7 (対H28目標 100%) (対H32目標 87%)</p> <p>中 H28 : 4 (対目標 100%)</p>
<p>ICT(情報通信技術)機器の整備、情報教育の推進</p> <p>【教育企画課】</p>	<p>社会の情報化の進展に対応した情報教育の推進</p>	<p>〔 継続 〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教育用コンピュータ整備事業 情報化社会に即した教育を推進するため、市内小中学校12校の教員用コンピュータを更新するとともに、中央小学校、二戸西小学校、石切所小学校、金田一小学校、金田一中学校のコンピュータ教室用機器を更新した。</li> </ul>	<p>◎評価 【 A 】</p> <p>コンピュータ教室用機器及び教員用コンピュータ機器等を予定どおり更新した。</p> <p>【今後の方向性等】</p> <p>平成31年度に浄法寺小学校、浄法寺中学校のコンピュータ教室用機器の更新を行う。</p>
<p>小中学校の適正配置に向けた取組</p> <p>【教育企画課】</p>	<p>二戸市立小中学校適正配置基本方針に基づき、適正な配置を目指す</p>	<p>〔 継続 〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>二戸市立小中学校の適正配置基本計画に基づき、後期計画期間内(平成28年度から32年度まで)の統廃合に取り組むこととしていた御返地中学校について、PTAとの意見交換会を6回開催した。</li> <li>地域全体として統合する方向が確認され、学校と保護者及び地域住民による御返地中学校統廃合検討委員会を組織、学校統廃合は平成31年4月とする方向となった。</li> </ul>	<p>◎評価 【 A 】</p> <p>意見交換会やアンケート調査を実施し、御返地中学校統廃合検討委員会において、統合する方向が確認された。</p> <p>【今後の方向性等】</p> <p>統合に関する条件・要望等については、円滑な統合に向け十分に配慮しながら、統廃合検討委員会と協議・交渉を進めていく。</p>
<p>項目</p>		<p>②学校施設整備の推進</p>	
<p>事業名</p>	<p>目的</p>	<p>平成28年度の取組状況</p>	<p>評価及び今後の方向性等</p>
<p>小中学校リフレッシュ事業</p> <p>【教育企画課】</p>	<p>施設の安全確保と長寿命化を図る</p>	<p>〔 継続 〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校施設の安全性確保と長寿命化を図るため、次の工事を実施した。 金田一小学校体育館屋根改修工事 金田一中学校高圧受変電設備改修工事</li> </ul>	<p>◎評価 【 A 】</p> <p>児童生徒の安全な学習環境を確保するため予定どおり工事を実施した。</p> <p>【今後の方向性等】</p> <p>今後も継続的に予算を確保しながら、計画的な改修に努める。</p>

### 分野3 社会教育の充実

施策 (1) 教育振興運動を基盤とした教育力の向上			
項目 ①教育振興運動の推進			
事業名	目的	平成28年度の取組状況	評価及び今後の方向性等
各学校における家庭教育学級の開催 (地域学校協働推進事業)  【生涯学習課】	家庭・学校・地域の連携を深め、家庭・地域の教育力向上に努める	[ 継続 ] ・全実践区(12実践区)において、家庭教育に関わる幅広い内容で「家庭教育学級」を開催。  【数値目標】 家庭教育学級開催数(回) H28: 46 H32: 48	◎評価 【 A 】 これまでと同様に家庭教育に活かせる様々な学びの機会の提供に努めた。 [今後の方向性等] 今後も継続し学びの機会提供に努める。  【数値目標の実績】 家庭教育学級開催数(回) H28: 延べ 50 (対H28目標 108%) (対H32目標 104%)
教育振興運動集約集会の開催 (地域学校協働推進事業)  【生涯学習課】	地域の教育課題や解決方法について共通理解を図り、教育振興運動の基本理念と運動の進め方について理解を深める	[ 継続 ] ・実践区の活動状況の発表、意見交流、教育振興運動の基本理念や全県共通課題の取組みについての説明、家庭教育をテーマとした講演を実施。市PTA研究会との合同開催3年目。	◎評価 【 A 】 実践区の活動成果や課題の共有、意識の高揚に努めた。PTA研究会との合同開催により関係者との連携が深まっている。 [今後の方向性等] 継続して実施し家庭・学校・地域の連携に努める。
「家庭教育の手引き」の発刊 (地域学校協働推進事業)  【生涯学習課】	家庭での学習の取組みや望ましい生活習慣の身につけさせ方について啓発を図る	[ 継続 ] ・市内小学校一年生の全保護者に配布。 ・教育委員会ホームページに掲載。	◎評価 【 B 】 配付を継続するとともに、ホームページに掲載し活用しやすい環境を整えているものの、実際の活用度合いが見えにくい。 [今後の方向性等] 家庭での実際の活用につながる情報提供や支援策などを検討する。
項目 ②体験的・交流的活動の提供			
事業名	目的	平成28年度の取組状況	評価及び今後の方向性等
槻陰舎きぼう塾事業  【生涯学習課】	将来の進路を考え、大きな志を持って自己実現と社会貢献を目指す青少年の育成や親子のふれあいを深める	[ 継続 ] ・継続している大学訪問、郷土学習に加えて、周辺地域の歴史・文化の学習、市内講師によるキャリア教育講演を実施。著名人による講演は講師の都合で中止となり、5回の予定が4回となった。後半3回はにのへ土曜チャレンジ塾のメニューとして実施。  【数値目標】 槻陰舎きぼう塾開催数(回) H28: 5 H32: 5	◎評価 【 B 】 進路への意識や郷土への愛着を高める講座実施に努めた。広い視野で郷土を振り返る機会を提供できたが、参加する保護者は限られていた。 [今後の方向性等] 地域の良さを認識し、生まれ育った地域の発展に貢献しようとする人材の育成につながる講座の実施に努める。  【数値目標の実績】 槻陰舎きぼう塾開催数(回) H28: 4 (対H28目標 80%) (対H32目標 80%)
にのへ土曜チャレンジ塾事業  【教育企画課】	中学生1~2年生を対象に、郷土の歴史、文化等にふれ、楽しく体を動かすなどの機会を提供し、土曜日の教育環境充実に努める	[ 新規 ] ・27年度に試行的に取り組み、28年度に本格実施。 ・参加者延べ人数は868人。対象生徒数482人のうち、参加実人数は462人で95.9%の参加率となった。 ・実施内容 槻陰舎きぼう塾、ニュースポーツ体験、読書、九戸城跡散策、田中館愛橋博士講演、ジュニア料理教室、自学自習、スポーツ栄養講演会、フラダンス。 ・槻陰舎きぼう塾の開催日に合わせ3回(10/29、12/3、1/14)実施した。	◎評価 【 A 】 各団体から協力を得て、予想以上の多くのメニューで実施することができた。 学校の枠を越えた交流や、地域の素晴らしさを知る学習など、土曜日を活用した有意義な学びの提供となった。 [今後の方向性等] 新規メニューの可能性を探りながら、地域の団体や企業と連携して、生徒が楽しみながら体験し学べる機会を提供していく。

放課後子ども教室の開催（地域学校協働推進事業）  【生涯学習課】	地域の施設、人材などを活用し子どもたちが安心して活動できる場を確保し日常の中で多くの人と関わり体験的・交流的活動を行う機会を提供する	[ 継続 ] ・市内6カ所で延べ953日開設、延べ15,696人が利用。 ・夏休みと冬休み期間の2回、全利用者を対象にバスツアーを実施。	◎評価 【 A 】 広く認知されており、子どもの自由な遊びや学年を越えた交流活動や体験活動の機会提供に努めた。 [今後の方向性等] 地域人材を活用した幅広い体験・交流活動機会の提供に努める。
項目 ③社会教育施設を拠点とした市民が行う学習活動の支援			
事業名	目的	平成28年度の取組状況	評価及び今後の方向性等
多様な学習ニーズにこたえる講座の開催  【各公民館】	市民の生涯学習活動拠点として、市民の学習ニーズ、ライフステージに応じた講座など学習機会を提供する	[ 継続 ] ・広報にのへによる年間事業の周知 ・広報、チラシ、ポスター等による講座の周知 ・各年代（少年、女性、一般、高齢者）に応じた講座・教室の実施 ・文化祭の実施 ・各種サークルへの支援  【数値目標】 市立公民館講座実施回数(回) H28：207 H32：207	◎評価 【 A 】 市民の学習意欲に対応するために、新規講座を開催し、幅広い年齢層に学習機会を提供した。 [今後の方向性等] 学習要求の把握に努めるとともに、現代的課題への講座を実施する。 市民が講座を受講し易い環境を整備する。  【数値目標の実績】 市立公民館講座実施回数(回) H28：227（対H28目標 110%） （対H32目標 110%）
社会教育団体の支援  【生涯学習課】	次世代の育成や地域課題に取り組む、社会教育団体へ支援を行い地域の社会教育活動の推進につなげる	[ 継続 ] ・継続して活動を支援している6団体に対して補助金を交付。 ・活動に対する相談や問い合わせへの対応。	◎評価 【 B 】 市民による社会教育活動が促進されるよう支援に努めた。 [今後の方向性等] 高齢化や人材不足など課題が発生しており、団体の育成支援、支援方策のあり方について検討。
図書に親しむまち推進事業  【図書館】	幼児期から書に親しむ習慣を培い理解力を育めるよう児童図書の充実と読書を推進していく	[ 新規 ] ・ブックスタート（10カ月児） 絵本の贈呈と読み聞かせを実施 全10回 乳児 159名 保護者兄弟等 170名  ・おはなしデビュー（3歳児） 絵本の贈呈を実施 全10回 幼児 211名  【数値目標】 図書貸出冊数（冊） ・市立図書館 H28：91,800 H32：92,000 ・カシオペアセンター図書室 H28：6,450 H32：6,500	◎評価 【 B 】 図書館ボランティアによる読み聞かせや、絵本の贈呈により読書に親しむ機会を提供することができた。 図書の貸出状況では、市立図書館において目標数値を達成できたが、カシオペアセンターは、前年度より貸出冊数が伸びたものの目標数値に届かなかった。 [今後の方向性等] 絵本の贈呈をきっかけに、親子で本に親しむ機会を提供したり、広報活動により全体貸出増加につなげていきたい。  【数値目標の実績】 図書貸出冊数（冊） ・市立図書館 H28：96,221（対H28目標 105%） （対H32目標 105%） ・カシオペアセンター図書室 H28：5,623（対H28目標 87%） （対H32目標 86%）
項目 ④指導体制の充実			
事業名	目的	平成28年度の取組状況	評価及び今後の方向性等
専門職員の配置  【生涯学習課】	相談等に対し適正な指導・助言ができるよう専門職員の配置し、指導体制を強化する	[ 継続 ] ・継続して社会教育主事や社会教育指導員を配置し、指導助言を行った。	◎評価 【 A 】 公民館講座の企画立案に参画するなど、関係機関と連携し専門職員による適切な助言、指導に努めた。また、県主催の研修会等に参画し専門職員の資質向上に努めた。 [今後の方向性等] 社会教育行政に関わる職員、社会教育主事等の計画的な養成を図る。

<p>各種研修や大会等への社会教育関係者の参加</p> <p>【生涯学習課】</p>	<p>社会教育事業を推進するために、社会教育行政に関わる職員等の計画的な養成、関係者の資質向上に務める</p>	<p>[ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県立生涯学習推進センターの研修を中心に各種研修会等へ学校関係者、社会教育・家庭教育関係者、職員等が参加した。</li> </ul> <p>【数値目標】</p> <p>県立生涯学習推進センター研修参加者数(人)</p> <p>H28 : 34 H32 : 36</p>	<p>◎評価 【 A 】</p> <p>研修への参加者数も多く、資質の向上が図られた。</p> <p>[今後の方向性等]</p> <p>社会情勢の変化や地域課題解決に向けて幅広い知識、資質向上が求められており広く関係者への参加を促す。</p> <p>【数値目標の実績】</p> <p>県立生涯学習推進センター研修参加者数(人)</p> <p>H28 : 48 (対H28目標 141%) (対H32目標 133%)</p>
--------------------------------------------	---------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>施策 (2) 社会教育施設的环境整備</p>			
<p>項目</p>		<p>①公民館の整備</p>	
<p>事業名</p>	<p>目的</p>	<p>平成28年度の実施状況</p>	<p>評価及び今後の方向性等</p>
<p>中央公民館整備の方向性の検討</p> <p>【中央公民館】</p>	<p>老朽化の進んだ中央公民館のあり方、整備の方向性を検討する</p>	<p>[ 継続 ]</p> <p>関連施設や類似施設との効果的な活用を含めて中央公民館の整備の方向性を検討した。</p>	<p>◎評価 【 C 】</p> <p>検討の初期段階であり、引き続き検討を要する。</p> <p>[今後の方向性等]</p> <p>公民館のあり方等を含め、検討を継続する。</p>
<p>施設の計画的改修</p> <p>【各公民館】</p>	<p>各公民館において、計画的な改修を行い適正な施設管理を行う</p>	<p>[ 継続 ]</p> <p>各公民館において、施設修繕、設備更新を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設修繕 9件</li> <li>・ 設備更新 3件</li> </ul>	<p>◎評価 【 B 】</p> <p>小規模の施設修繕、老朽化した設備の更新を実施し、環境整備に努めた。</p> <p>[今後の方向性等]</p> <p>利用者の要望等を把握し、施設改修、設備更新により利便性に努め、使用し易い環境整備に努める。</p>
<p>項目</p>		<p>②図書館の整備</p>	
<p>事業名</p>	<p>目的</p>	<p>平成28年度の実施状況</p>	<p>評価及び今後の方向性等</p>
<p>蔵書の充実</p> <p>【図書館】</p>	<p>市民の多様化するニーズに対応し、一般図書から郷土資料まで収集整備し、生涯学習活動を支える</p>	<p>[ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 9月下旬に館内蔵書点検を実施</li> <li>・ H28年度は受入図書4,029冊</li> <li>・ 除籍は3,767冊</li> </ul> <p>【数値目標】</p> <p>蔵書冊数(冊)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市立図書館 H28 : 96,000 H32 : 97,000</li> <li>・ カシオペアセンター図書室 H28 : 32,000 H32 : 35,000</li> </ul>	<p>◎評価 【 A 】</p> <p>蔵書点検を実施し適正な管理に努め、前年度より262冊増加し目標値を達成した。全体的に、市民から要望の多い話題の書籍や、児童書の充実を視点を購入している。旅行や料理・健康関係等の書籍は情報が古くならないよう更新した。</p> <p>[今後の方向性等]</p> <p>二戸市教育振興基本計画の目標値を基準に、図書の充実を図る。</p> <p>【数値目標の実績】</p> <p>蔵書冊数(冊)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市立図書館 H28 : 96,008 (対H28目標 100%) (対H32目標 99%)</li> <li>・ カシオペアセンター図書室 H28 : 32,117 (対H28目標 100%) (対H32目標 92%)</li> </ul>
<p>施設の計画的改修</p> <p>【図書館】</p>	<p>市民が安全で快適に利用できるよう施設の管理を行う</p>	<p>[ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 汚水ポンプ交互リレー部品交換</li> </ul>	<p>◎評価 【 A 】</p> <p>計画どおり完了し、環境整備が図られた。</p> <p>[今後の方向性等]</p> <p>施設の建物点検を定期的に行い修繕箇所が見つかった場合、早期に対応していく。</p>

## 分野 4 芸術文化の振興

施策 (1) 芸術文化の振興			
項目 ①芸術文化団体・郷土芸能保存団体への活動支援			
事業名	目的	平成28年度の実績状況	評価及び今後の方向性等
<b>芸術文化団体の育成</b>  【生涯学習課】	芸術活動への参加の機会や芸術鑑賞の機会を提供し、芸術文化の振興を図る	[ 継続 ] ・芸術文化団体への活動補助。 二戸市芸術文化協会 (90千円) 浄法寺芸能協会 (30千円)  ・二戸市民文士劇実行委員会補助事業実行委員会へ補助を実施。(4,000千円)	◎評価 【 B 】 二戸市芸術文化協会は、文化祭のほかにも各単位団体の展示会や発表会を積極的に開催した。 浄法寺芸能協会は、郷土芸能団体を中心に、浄法寺祭りや天台寺例大祭などに出演し、精力的な活動を行った。 文士劇実行委員会を支援することにより、市民参加型の自主的な活動を定着させることができた。 文士劇は2/19に昼夜2回公演を行った。(入場者1,580人。)  [今後の方向性等] 市民が主体となった芸術文化活動を、継続して支援していく必要がある。
<b>文化祭の開催</b>  【生涯学習課】	市民の芸術文化活動の発表の場として、文化祭を開催する	[ 継続 ] ・文化祭の開催委託 二戸会場：二戸市芸術文化協会 浄法寺会場：浄法寺地区文化祭実行委員会  【数値目標】 文化祭の入場者数(人) H28：5,000 H32：5,500	◎評価 【 A 】 展示部門は延べ1,869人の出展者があり、入場者数も多く、目標数値に達した。  [今後の方向性等] 若い世代の参画に向けて取り組んでいく。  【数値目標の実績】 文化祭の入場者数(人) H28：5,142 (対H28目標 103%) (対H32目標 94%)
<b>郷土芸能保存団体の育成</b>  【文化財課】	郷土芸能団体の技術的な向上と継承、活動の活性化を図る	[ 継続 ] ・市指定無形民俗文化財(民俗芸能)団体17団体のうち活動をしている13団体に対し、育成補助金を交付(70,000円×13団体) ・文化財愛護少年団育成補助金を交付(18,000円×1団体) ・郷土芸能全国大会等出演補助金を交付(1団体×194,960円)	◎評価 【 B 】 団体の多くが、後継者不足の課題を抱え、財政的にも脆弱であることから、補助金の増額交付により活動を支援した。  [今後の方向性等] 引き続き、財政的支援を行い、また、郷土芸能祭の開催支援などと併せて、郷土芸能について市民への周知を図りながら、後継者の確保及び保存団体の育成強化に努める。
<b>二戸市郷土芸能祭の開催支援</b>  【文化財課】	郷土芸能祭の開催を支援し、郷土芸能活動の活性化を図る	[ 継続 ] ・二戸市郷土芸能祭開催補助金の交付(二戸市郷土芸能保存団体連絡協議会へ250,000円)  【数値目標】 郷土芸能祭の入場者数(人) H28：450 H32：500	◎評価 【 B 】 入場者数の数値目標は達成できなかったが、一定の数値を保っており、郷土芸能活動の活性化と市民の理解を深めることに役立っている。  [今後の方向性等] 今後とも、郷土芸能祭の開催について支援を行っていく。  【数値目標の実績】 郷土芸能祭の入場者数(人) H28：400 (対H28目標 88%) (対H32目標 80%)

②芸術鑑賞等文化事業の充実			
事業名	目的	平成28年度の実施状況	評価及び今後の方向性等
芸術鑑賞事業の実施  【生涯学習課】	優れた芸術文化の鑑賞の機会を提供するため、舞台や音楽などの鑑賞事業を開催	<p>[ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者の自主事業の開催 航空自衛隊北部航空音楽隊コンサート、奇想天外ミュージカル「げんない」など、計16事業</li> </ul> <p>【数値目標】 開催事業入場者数(人) H28 : 7,900 H32 : 8,000</p>	<p>◎評価 【 C 】</p> <p>文化会館を主会場としつつ、プロアーティストを招きアウトリーチコンサート等も開催したが、入場者数の目標には達しなかった。</p> <p>[今後の方向性等] 強く目玉になるような事業を開催するなどの工夫が必要である。</p> <p>【数値目標の実績】 開催事業入場者数(人) H28 : 6,162 (対H28目標 78%) (対H32目標 77%)</p>
③文化施設の整備・充実			
事業名	目的	平成28年度の実施状況	評価及び今後の方向性等
市民文化会館リフレッシュ事業  【生涯学習課】	計画的な改修を行い、施設の適正な維持管理に努める	<p>[ 新規 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>トイレ改修工事 1F、2F、楽屋の和式トイレを洋式化した。</li> <li>非常用自家発電設備F点検 非常用自家発電設備のオーバーホールを実施した。</li> </ul> <p>【数値目標】 市民文化会館利用者数(人) H28 : 55,000 H32 : 55,000</p>	<p>◎評価 【 A 】</p> <p>施設の適正な維持管理に努めた。</p> <p>[今後の方向性等] 優先順位を精査しつつ、計画的な施設の改修を行っていく。</p> <p>【数値目標の実績】 市民文化会館利用者数(人) H28 : 56,024 (対目標 102%)</p>
浄法寺文化交流センター改修事業  【Jホール】	計画的な改修を行い、施設の適正な維持管理に努める	<p>[ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年度は、改修計画なし</li> <li>施設の適正な維持管理を行った。</li> </ul> <p>【数値目標】 文化交流センター利用者数(人) H28 : 11,000 H32 : 11,000</p>	<p>◎評価 【 C 】</p> <p>施設管理は、適正に行われたが、利用者数は目標数値を下回った。</p> <p>[今後の方向性等] H29冷温水発生機他更新工事予定 H30以降予定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>二戸市商工会浄法寺支所の解体後に外壁塗装修繕工事</li> <li>舞台機構改修工事</li> <li>舞台音響改修工事</li> <li>舞台照明改修工事</li> </ul> <p>【数値目標の実績】 文化交流センター利用者数(人) H28 : 8,436 (対目標 77%)</p>

(2) 文化財の保護と活用			
①天台寺本堂・仁王門保存修理事業の促進			
事業名	目的	平成28年度の実施状況	評価及び今後の方向性等
天台寺修復事業  【文化財課】	重要文化財である天台寺の本堂・仁王門の解体修理を支援・推進する	<p>[ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>関係機関（国及びその外郭団体、岩手県、天台寺）との協議を行い必要な情報を共有しながら、保存修理委員会を3回開催し、速やかな事業の推進を図った。</li> <li>円滑な事業推進のため補助金を交付した。</li> </ul> <p>【数値目標】 保存修理事業進捗率(%) H28 : 49.5 H32 : 100</p>	<p>◎評価 【 B 】</p> <p>事業進捗率の数値目標には届かなかったが、概ね達成できた。また、円滑な事業の推進のため、補助等の支援を行った。</p> <p>[今後の方向性等] H31年度の完成に向けて、引き続き保存修理に必要な情報収集に努め、事業の推進が図られるよう支援等を行っていく。</p> <p>【数値目標の実績】 保存修理事業進捗率(%) H28 : 48 (対H28目標97%) (対H32目標48%)</p>

②史跡九戸城跡の保護と活用				
項目	事業名	目的	平成28年度の取組状況	評価及び今後の方向性等
	史跡九戸城跡土地買上事業	国史跡九戸城跡指定地を公有化し、保存措置を講ずる	<p>[ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福岡字城の内の指定地3, 173㎡を購入</li> </ul> <p><b>【数値目標】</b> 公有地化計画総面積189, 630. 23㎡ 28年度までに購入 178, 243. 73㎡</p>	<p>◎評価 【 A 】</p> <p>土地買い上げについては、予定どおり完了した。</p> <p>[今後の方向性等] 今後も、史跡公有化事業を推進していく。</p> <p><b>【数値目標の実績】</b> 公有地化完了面積178, 243. 73㎡（総面積に占める割合94. 0%）</p>
	史跡九戸城跡環境整備事業	国史跡九戸城跡の公園化	<p>[ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 史跡公園化の実現に向け、文化庁、史跡整備指導委員会の指導の下、二の丸の発掘調査、本丸の支障木の伐採を実施した。</li> </ul>	<p>◎評価 【 A 】</p> <p>九戸城跡の環境整備については予定どおり完了した。</p> <p>[今後の方向性等] 第2次整備計画に基づき、史跡整備指導委員会の指導の下、公園化に向けた整備を行っていく。</p>
	史跡九戸城跡保護活用事業	国史跡九戸城跡の保護、活用	<p>[ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 整備指導委員会の開催 2回</li> <li>・ ボランティアガイドの会への補助金交付（400, 000円）</li> <li>・ 九戸城を活かす会への補助金交付（90, 000円）</li> </ul>	<p>◎評価 【 A 】</p> <p>整備指導委員会を開催し、史跡の適切な保護、活用に努めるとともに、関係団体への支援を行った。</p> <p>[今後の方向性等] 引き続き、環境整備事業と併せて適切な保護、活用に努めたい。</p> <p>今後來訪者の増加が見込まれ、より観光面での対応が必要となってくることから、H29年度よりボランティアガイドの依頼窓口が石切所公民館から二戸市観光協会へ移行する。</p>
	九戸城情報発信・活用事業	国史跡九戸城跡の情報発信、活用	<p>[ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 九戸城情報発信・活用事業 史跡九戸城跡の簡易案内板の作成やパンフレットの一部改訂を行った。</li> </ul> <p>[ 新規 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 九戸城エントランス広場整備事業 本丸・二ノ丸へ向かう玄関口としてエントランス広場を整備し、ガイドハウスを設置した。また、広場への接続道路（アクセス道路）を整備した。</li> </ul> <p><b>【数値目標】</b> 年間来訪者数(人) (ボランティアガイド案内者数) H28：3, 500 H32：4, 500</p>	<p>◎評価 【 B 】</p> <p>予定した事業内容は完了した。 また、来訪者数の数値目標は達成できなかったが増加傾向にあり、少しずつ九戸城跡の関心が高まってきている。</p> <p>[今後の方向性等] 引き続き、情報発信に努め、来訪者の増加に結び付けたい。</p> <p><b>【数値目標の実績】</b> 年間来訪者数(人) (ボランティアガイド案内者数) H28：3, 077(対H28目標 88%) (対H32目標 68%) ※ガイドハウス：4～7月は仮設置</p>
③その他文化財の保護と活用				
項目	事業名	目的	平成28年度の取組状況	評価及び今後の方向性等
	文化財保護事業	文化財等の保護・活用	<p>[ 継続 ]</p> <p>二戸市文化財調査委員会を2回開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 奥州街道の現地調査、指定候補への追加</li> <li>・ 藩境塚の現地調査、指定候補への追加</li> <li>・ 天台寺関連文書群について指定候補への追加</li> </ul>	<p>◎評価 【 A 】</p> <p>文化財調査委員会を開催し、適切に文化財の保護、活用に努めた。</p> <p>[今後の方向性等] 指定候補案件については、指定に向けての調査を行っていく。</p>

分野4 芸術文化の振興

<p>埋蔵文化財発掘調査事業</p> <p>【文化財課】</p>	<p>埋蔵文化財包蔵地の保護</p>	<p>[ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内遺跡発掘調査事業 在府小路遺跡（福岡）の発掘調査（1件/213㎡） 上田面遺跡（金田一）の発掘調査（1件/276㎡）</li> <li>・土地区画整理区域発掘調査事業 石切所地区の上里遺跡群及び前小路遺跡の発掘調査（2件/2,706㎡）</li> <li>・下水道工事区域発掘調査事業 石切所地区の上里遺跡群及び前小路遺跡の試掘調査（2件/603㎡）</li> </ul>	<p>◎評価 【 A 】</p> <p>円滑に調査を実施し、報告書作成まで予定どおり完了した。</p> <p>[今後の方向性等] 今後も、適切な調査に努める。</p>
<p>埋蔵文化財保存活用事業</p> <p>【文化財課】</p>	<p>文化財保護の普及</p>	<p>[ 継続 ]</p> <p>遺跡調査報告会の開催、体験学習の企画、受け入れを行った。</p> <p>【数値目標】 埋蔵文化財センター入館者数(人) H28 : 520 H32 : 550</p>	<p>◎評価 【 A 】</p> <p>入館者数については、数値目標を達成した。 また、調査成果等を公表するなど、文化財保護の普及に努めた。</p> <p>[今後の方向性等] 今後とも、調査報告会の開催、体験学習の企画、受け入れを行っていく。</p> <p>【数値目標の実績】 埋蔵文化財センター入館者数(人) H28 : 533 (対H28目標 103%) (対H32目標 97%)</p>
<p>歴史・文化交流施設整備事業</p> <p>【文化財課】</p>	<p>天台寺と漆を中心とした、情報発信と地域住民の交流機能を併せもった施設と周辺の整備</p>	<p>[ 継続 ]</p> <p>歴史・文化交流施設整備及び利活用について検討するため、外部検討委員会及び内部検討委員会を各1回開催した。</p>	<p>◎評価 【 B 】</p> <p>外部検討委員会において出された施設整備に係るコンセプトや基本方針等に係る意見等について内部検討委員会で検討・協議した。 (外部検討委員会2年任期満了)</p> <p>[今後の方向性等] まち再生事業での公民連携手法の検討をふまえ、催事計画などのソフト事業の内容や、維持管理計画の検討を行う。</p>

分野4 芸術文化の振興

<p>施策 (3) 郷土への誇りと愛着を深める地域文化の継承</p>			
<p>項目 ①歴史民俗資料の収集と研究の推進</p>			
<p>事業名</p>	<p>目的</p>	<p>平成28年度の取組状況</p>	<p>評価及び今後の方向性等</p>
<p>民俗資料の収集・調査</p> <p>【文化財課】</p>	<p>歴史民俗資料の収集、保存、調査</p>	<p>[ 継続 ]</p> <p>歴史民俗資料館において、民俗資料等の収集、調査研究、各種照会への対応を行った。</p> <p>1 二戸歴史民俗資料館 ・講座「続・新にのへ物語Ⅰ」5回開催 受講者122人 ・特別展「書籍にみる相馬大作像」 来場者 54名</p> <p>2 浄法寺歴史民俗資料館 ・『岩手国体1970』回顧展 - 相撲に沸いた浄法寺町 - 来場者 544名 ・文化講演会「天台寺銅鐘銘文からわかること」 参加者 36名</p> <p>【数値目標】 ・二戸歴史民俗資料館入場者数(人) H28 : 1,100 H32 : 1,100 ・浄法寺歴史民俗資料館入場者数(人) H28 : 700 H32 : 700 ・講座、企画展の開催(回) H28 : 8 H32 : 9</p>	<p>◎評価 【 A 】</p> <p>入館者数及び講座、企画展の開催については、数値目標を達成した。 また、資料館については、民俗資料等の受け皿としての機能を果たした。</p> <p>[今後の方向性等] 引き続き、民俗資料の収集と調査研究を行うとともに、多くの人々が資料館を活用できるよう、今後も講座や企画展を開催していく。</p> <p>【数値目標の実績】 ・二戸歴史民俗資料館入場者数(人) H28 : 1,100 (対目標100%) ・浄法寺歴史民俗資料館入場者数(人) H28 : 725 (対目標103%) ・講座、企画展の開催(回) H28 : 8 (対H28目標100%) (対H32目標89%)</p>



②歴史民俗資料館整備方針の検討			
項目			
事業名	目的	平成28年度の実施状況	評価及び今後の方向性等
歴史民俗資料館の整備の検討  【文化財課】	地域の歴史、文化、民俗の各資料の展示保管施設の整備	[ 継続 ]  浄法寺歴史民俗資料館については、歴史・文化交流施設整備事業と併せて検討した。	◎評価 【 B 】  浄法寺歴史民俗資料館については、歴史・文化交流施設整備事業の検討過程の中で検討した。  [今後の方向性等] 両資料館とも、施設の老朽化が進んでおり、また、収蔵物が飽和状態にあることから、両資料館の環境を整備する必要がある。
③市史編さん事業の推進			
事業名	目的	平成28年度の実施状況	評価及び今後の方向性等
史料叢書の継続発刊  【生涯学習課】	二戸市に関する史実をきちんとまとめ、後世に残し伝えるため、数多く残されている史料の調査研究をしながら二戸市史を刊行する	[ 継続 ]  ・史料叢書第十七集 「二戸先人の詩歌」を発刊	◎評価 【 B 】  書籍の発刊に加え、市史編さん室嘱託員が図書館主催の古文書読解講座で講師を務めるなど、歴史への興味を喚起する取り組みをしている。  [今後の方向性等] 二戸史料叢書別冊第1巻「福岡通りの三十年」の続編を発刊予定。

分野5 スポーツの推進

施策 (1) ライフステージに応じたスポーツ活動の推進			
項目		①生涯にわたるスポーツの推進	
事業名	目的	平成28年度の取組状況	評価及び今後の方向性等
スポーツ・交流大会・スポーツイベント・フォーラム等の開催 【生涯学習課】	子どもから高齢者まで、さまざまなライフステージでスポーツを楽しむことができる機会や地域住民のニーズに応じたスポーツ活動の環境の提供に努める	<p>[ 継続 ]</p> <p>市体育協会や体力づくり振興会等と連携し、各種大会等を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ニュースポーツ交流大会</li> <li>・野球大会</li> <li>・市民総参加スポーツ大会</li> <li>・ソフトバレー大会 等</li> </ul>	<p>◎評価 【 B 】</p> <p>大会等の開催により、スポーツを楽しむ機会、スポーツ活動の環境を提供することができたが、参加者の減少もあり、内容等の見直しも必要である。</p> <p>[今後の方向性等]</p> <p>引き続き、スポーツに触れ合える機会、環境整備に努める。</p>
健康スポーツ教室・出前講座 【生涯学習課】	心身の健康の保持増進やスポーツに参加するきっかけとなるような機会を提供する教室等の開催に努める	<p>[ 継続 ]</p> <p>市体育協会や体力づくり振興会等と連携し、各種教室等を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水中運動教室</li> <li>・柔道・剣道教室</li> <li>・浄法寺地区スポーツ教室</li> <li>・にのへ土曜チャレンジ塾（ニュースポーツ） 等</li> </ul>	<p>◎評価 【 A 】</p> <p>各種教室等については、幅広い世代の人たちを対象に計画どおり開催し、スポーツに参加する機会を提供した。</p> <p>[今後の方向性等]</p> <p>引き続き、心身の健康保持や増進、健康寿命を延ばすため、二戸市体育協会や関係機関との連携し、健康スポーツ教室等の開催に努める。</p>
スポーツ関連情報の提供 【生涯学習課】	各種大会の開催情報、結果情報を発信し、スポーツに対する意識の高揚と興味の増進に努める	<p>[ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報にのへを活用し、スポーツ結果の周知を図った（お知らせ号へ毎月掲載）</li> </ul>	<p>◎評価 【 B 】</p> <p>ホームページの活用が不足したが、広報にのへを活用した情報提供に努めた。</p> <p>[今後の方向性等]</p> <p>広報、ホームページを活用し、迅速かつ的確に情報発信を行う。</p>
項目		②地域のスポーツ環境の整備	
事業名	目的	平成28年度の取組状況	評価及び今後の方向性等
スポーツ推進委員の研修会参加 【生涯学習課】	「スポーツを支える（育てる）人」としての研さんは不可欠であり、各種の研修会への積極的な参加を進め、資質の向上に努める	<p>[ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東北地区研修会、県研修会に参加し、幅広く他地域の事例を学んだ。</li> <li>・二戸地区研修会を当市スポーツ推進委員協議会で担当し、カーリング競技を行った。</li> </ul>	<p>◎評価 【 A 】</p> <p>各種研修会へ参加し、他地域の委員と交流するなど、様々な知見を得ることができた。</p> <p>[今後の方向性等]</p> <p>引き続き、自主開催にあわせ、他団体の開催情報を把握し、参加者の資質向上に努める。</p>
総合型地域スポーツクラブの支援・育成 【生涯学習課】	身近な地域でスポーツに親しむことのできる環境を充実させるため、地域住民の自主的な運営を目指す「総合型地域スポーツクラブ」の支援、育成に努める	<p>[ 継続 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浄法寺スポーツクラブ、氷上スポーツクラブの活動に対し、支援を行った。</li> </ul> <p>【数値目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合型地域スポーツクラブ数(団体) H28：2 H32：3</li> <li>・加入者数(人) H28：450 H32：500</li> </ul>	<p>◎評価 【 B 】</p> <p>新規に創設を目指す団体の発掘や新クラブ創設への支援は、あまり行われなかったが、既存クラブへの支援は実施できた。</p> <p>[今後の方向性等]</p> <p>引き続き、既団体の支援とともに新たな団体の創設に努める。</p> <p>【数値目標の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合型地域スポーツクラブ数(団体) H28：2 (対H28目標100%) (対H32目標67%)</li> <li>・加入者数(人) H28：410 (対H28目標91%) (対H32目標82%)</li> </ul>

項目 ③スポーツを通じた健康づくりの推進			
事業名	目的	平成28年度の取組状況	評価及び今後の方向性等
スポーツ指導者講習会の開催 【生涯学習課】	各地域において、心身の健康の保持増進等を気軽に取り組むことができる環境を整えるため、環境を支える人材の育成に努める	[ 継続 ] 市体育協会等と連携し、各種指導会等を開催や、各種講座を受講に対し支援を行った。 ・スポーツ医・科学講座 ・生涯スポーツ担当者等研修会 ・スポーツリーダー養成講習会 等	◎評価 【 B 】 各種指導会等の開催により、スポーツに関する最新の情報や他地域の事例を学ぶ機会を提供できたが、開催日時や参加者を募る手法等は検討する必要がある。 [今後の方向性等] 引き続き、自主開催にあわせ、他団体の開催情報を把握し、参加者の資質向上に努める。
項目 ④ スポーツ施設の整備・充実			
事業名	目的	平成28年度の取組状況	評価及び今後の方向性等
学校体育施設開放事業 【生涯学習課】	多くの市民が、スポーツに触れ合えるために、スポーツ施設や学校体育施設の効果的・効率的な活用に努める	[ 継続 ] ・学校の体育施設を開放することにより、スポーツ活動に取り組みやすい環境づくりに努めた。  28年度実績 22団体 408回 4,632人	◎評価 【 A 】 継続的に市民周知を実施し、施設利用団体数も増加した。 [今後の方向性等] 引き続き、施設の有効活用に努める。
スポーツ施設の計画的改修 【生涯学習課】	老朽化が進んでいるスポーツ施設は計画的に整備・改修を進める	[ 継続 ] ・総合スポーツセンターコートライン工事 ・二戸体育館照明器具改修工事 ・浄法寺高校相撲場の活用	◎評価 【 B 】 老朽化の状態に応じて、適切に改修を進めており、概ね達成できた。 [今後の方向性等] 利用者、利用団体、指定管理者と協議を重ね、安全な施設運営に必要な整備・改修を進める。
スポーツ施設整備基本構想の策定 【生涯学習課】	市民が、安全に楽しくスポーツに親しめ心身の健康保持、増進を推進するとともに、全国レベルの選手の育成・強化を図る環境整備のため基本構想の策定をする	[ 継続 ] ・内部検討会を行った。	◎評価 【 B 】 計画策定に向けた初年度であり、施設の現状把握、情報共有に努めた。 [今後の方向性等] 引き続き、利用者、利用団体、指定管理者と協議し、市民が安全にスポーツに取り組める施設整備について検討を進め、基本構想を策定する。

施策 (2) 競技力向上に向けた選手の育成と指導者の養成			
項目 ①選手の育成・強化と競技力の向上			
事業名	目的	平成28年度の取組状況	評価及び今後の方向性等
各種スポーツ団体の育成・支援 【生涯学習課】	各種競技人口の増加と競技力の向上を図るため、学校部活動、地域スポーツクラブ、スポーツ少年団等と連携に努める	[ 継続 ] 各種スポーツ団体の活動に対し、支援を行った。 ・岩手国体記念スポーツ交流事業補助金 5団体	◎評価 【 A 】 補助金の活用により、他地域との交流が図られ、市内競技者のレベルアップにつながった。 [今後の方向性等] 補助事業の要件等の見直しとともに周知の徹底を図り、引き続き、各種団体等に対して支援を行う。
各種スポーツ教室の開催 【生涯学習課】		[ 新規・継続 ] 各種団体等と連携し、各種教室等を開催した。 ・柔道・剣道教室 ・浄法寺地区スポーツ教室 ・にのへ土曜チャレンジ塾（ニュースポーツ） 等	◎評価 【 A 】 各種教室等については、幅広い世代の人たちを対象に計画どおり開催し、スポーツに参加する機会を提供した。 [今後の方向性等] 競技者や各種団体の意向把握し、スポーツ教室等を開催する。

<p>「二戸市小・中学生スポーツ活動指針」に係る調査の継続</p> <p>【生涯学習課】</p>	<p>小中学生の健全な心身の育成につながるスポーツ活動の実態把握のため調査を行う</p>	<p>[ 継続 ]</p> <p>各学校、スポーツ少年団等に対しアンケート調査を実施した。</p>	<p>◎評価 【 A 】</p> <p>各団体の協力により、活動内容の実態把握は予定どおり完了した。</p> <p>[今後の方向性等]</p> <p>引き続き、調査を行い、実態把握に努めるとともに、必要に応じ、適切なスポーツ指導の協力を仰ぐ。</p>
<p>項目 ② トップアスリートにふれる機会の創出</p>			
<p>事業名</p> <p>トップアスリート等によるスポーツ教室・講演会等の開催</p> <p>【生涯学習課】</p>	<p>目的</p> <p>夢や希望を育み、競技力を向上させる意識高揚を図るため、トップアスリート等によるスポーツ教室・講演会等を開催する</p>	<p>平成28年度の取組状況</p> <p>[ 継続 ]</p> <p>・国体開催等により、全国レベルの技術を見ることができた。</p>	<p>評価及び今後の方向性等</p> <p>◎評価 【 C 】</p> <p>国体開催により、高いレベルの技術を見ることはできたが、自主開催事業の実施には至らなかった。</p> <p>[今後の方向性等]</p> <p>各種団体等連携し、トップアスリート等によるスポーツ教室・講演会等の開催に努める。</p>
<p>項目 ③ スポーツ指導者等の養成・研修</p>			
<p>事業名</p> <p>スポーツ指導者研修会の開催</p> <p>【再掲】 5(1)③</p> <p>【生涯学習課】</p>	<p>目的</p> <p>スポーツ指導者等が専門能力を習得する研修会等を開催し、指導者及び審判員等の養成に努める</p>	<p>平成28年度の取組状況</p> <p>[ 継続 ]</p> <p>市体育協会等と連携し、各種指導会等の開催や、各種講座の受講に対する支援を行った。</p> <p>・スポーツ医・科学講座 ・生涯スポーツ担当者等研修会 ・スポーツリーダー養成講習会 等</p> <p>【数値目標】</p> <p>・市登録スポーツ指導者数(人) H28 : 150 H32 : 160 ・日本体育協会公認資格取得者数(人) H28 : 50 H32 : 55</p>	<p>評価及び今後の方向性等</p> <p>◎評価 【 B 】</p> <p>各種指導会等の開催により、スポーツに関する最新の情報や他地域の事例を学ぶ機会を提供できた。</p> <p>市登録スポーツ指導者数は目標数値を達成したが、日本体育協会公認資格取得者数は、達成できなかった。</p> <p>[今後の方向性等]</p> <p>引き続き、自主開催にあわせ、他団体の開催情報を把握し、参加者の資質向上に努める。</p> <p>【数値目標の実績】</p> <p>・市登録スポーツ指導者数(人) H28 : 170 (対H28目標 113%) (対H32目標 106%) ・日本体育協会公認資格取得者数(人) H28 : 43 (対H28目標 86%) (対H32目標 78%)</p>
<p>スポーツ推進委員の活動機会の拡充</p> <p>【生涯学習課】</p>	<p>スポーツに関する活動や、選手の育成や大会等の運営に積極的に参画できる環境整備に努める</p>	<p>[ 継続 ]</p> <p>各種大会の運営や指導にあたっている。</p> <p>・ニュースポーツ交流大会 ・市民総参加スポーツ大会 ・市民マラソン大会 ・北緯40° ナニヤトヤラ連邦パークゴルフ交流大会</p> <p>【数値目標】</p> <p>市スポーツ推進委員活動参加延べ人数(人) H28 : 55 H32 : 60</p>	<p>◎評価 【 A 】</p> <p>各種大会等の趣旨を理解し、参加、指導する委員が増えるなど、充実が図られた。</p> <p>[今後の方向性等]</p> <p>熱意と能力がある指導者を発掘し、資質向上のための研修等を充実させる。</p> <p>【数値目標の実績】</p> <p>市スポーツ推進委員活動参加延べ人数(人) H28 : 57 (対H28目標103%) (対H32目標95%)</p>